

学外連携活動による人間力向上教育システム

能登半島地震被災地復興支援を通して



能登半島地震復興祈念フォーラム

～能登半島の復興に向けて～

日時

2008年3月22日(土)
10:30～12:00

場所

石川県鳳珠郡穴水町
のとふれあい文化センター2階学習室

主催

石川工業高等専門学校

後援

穴水町、穴水町商工会、
穴水の未来を考える会、
能登復興いやさかフォーラム

プログラム

「能登半島の復興に向けて」

司会:竹下哲義(石川工業高等専門学校電子情報工学科 准教授)

1. 開会の挨拶
金岡 千嘉男(石川工業高等専門学校 学校長)
2. 来賓挨拶
石川 宣雄(穴水町町長)
3. 趣旨とプロジェクト説明
松田 理(石川工業高等専門学校機械工学科 教授)
4. 現状報告:能登半島地震と地域の課題
多々納 裕一(京都大学防災研究所 教授)
5. パネルディスカッション

テーマ 能登半島地震 復興支援プログラムを考える

コーディネータ

廣瀬康之(石川工業高等専門学校環境都市工学科 准教授)

パネリスト

地元の立場から 加藤 真(穴水町商店街)
学生の立場から 小西大介(石川工業高等専門学校建築学科 5年生)
角 一平(石川工業高等専門学校環境都市工学科 5年生・学生会長)
支援者の立場から 吉田 護(京都大学大学院情報学研究所 博士後期課程2年)
指導教員の立場から 江口 清(石川工業高等専門学校建築学科 教授)

6. 閉会の挨拶

松田 理(石川工業高等専門学校機械工学科 教授)

参加無料

本フォーラム開催にあたって

石川工業高等専門学校における、平成19年度新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム（学生支援GP）『学外連携活動による人間力向上教育システム～能登半島地震被災地復興支援を通して～』について、その趣旨と経過、今後の活動のために能登半島地震被災地域の住民、NPO、行政等との連携の下にフォーラムを実施します。5学科を中心に提案されている各プロジェクトを発表し、今年度の評価・反省および今後の復興支援活動を実践していくための方策を能登地方の復旧復興に関わる皆さんとともに考え、学生支援GPの取組の趣旨を共有していく場といたします。

3月25日で1周年となる被災地では、この日の前後に様々な催しが行われます。会場となる穴水町において、これら行事と連携し、ブラスバンド部や茶道部などの活動による憩いと賑わいの場の創出と、より地域の人達との繋がりを深めてまいります。

3月22日（土）13:00～17:00

のとふれあい文化センター大ホールで穴水町主催
「女性のための防災会議」

3月23日（日）11:00～12:00

穴水町役場3階大ホールで穴水町主催
「震災復興祈念式典」

3月22日（土）10:00～16:00

・**3月23日（日）10:00～15:00**

穴水町商店街で
「わいわい かきまつり」

3月22日（土）17:30～21:00

穴水町商店街で灯りによりまちを演出する
「カフェ・ローエル325」

など実施予定



新たな社会的ニーズに対応した 学生支援プログラム（学生支援GP）とは

学生の人間力を高め人間性豊かな社会人を育成するため、各大学・短期大学・高等専門学校における、入学から卒業までを通じた組織的かつ総合的なプログラムのうち、学生の視点に立った独自の工夫や努力により特段の効果が期待される取組を含む優れたものが選定されます。選定されたプログラムは広く社会に情報提供されるとともに、財政支援が行なわれ、各大学等における学生支援機能の充実が図られます。



独立行政法人国立高等専門学校機構 石川工業高等専門学校

〒929-0392 石川県河北郡字北中条夕1

TEL:076-288-8000 FAX:076-288-8014

URL:<http://www.ishikawa-nct.ac.jp>

学生支援GP <http://www.ishikawa-nct.ac.jp/GP/gakusei/index.html>